

英語指導事業経費(事業コード:1043)

総事業費： ー 千円 / 期間： ー
事業費：76,158千円 / ①+②割合：99.5%

(事業費内訳/①一般財源：75,788千円②起債：0千円)

- 法定受託事務
- 自治事務(義務)
- 自治事務(任意)

教育指導課
内線 525

英語を「聞く」「読む」「話す」「書く」ことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解し、表現し、伝えあうことで、コミュニケーションを図る資質・能力を育成します。

〔小学校〕 言語や文化について体験的に理解するとともに、コミュニケーション能力の基礎を育成する。

〔中学校〕 4技能の総合的な育成及び即興的にやり取りする力を育成する。

ALT(外国語指導助手)派遣

【目的】

ネイティブスピーカーとの授業や日常的なコミュニケーションを通じて、標準的な英語音声に触れる機会を確保する。ALTの発話を聞いて内容を理解するとともに、正確な発音を習得する。

【事業内容】

市内幼・保・認定こども園、小・中学校にALTを派遣する。
ALTによる英会話教室(イングリッシュラウンジ)を実施する。
ALTが中学校においてオールイングリッシュの授業を行う。
(年間20時間)

【対象】

市内幼・保・認定こども園(月1回)
市内小学校(10名)
市内中学校(5名)

さらに

イングリッシュ
アーバンキャンプ
の実施

【会場】
TGG(東京都)

【内容】
オールイングリッシュの英語体験

【対象】
小学5・6年生
(30名)



外部試験(英検IBA)の実施

【目的】

- ・確かな英語力を把握することで「生徒自らの学習の調整」「キャリアの意識」につなげる。
- ・結果の分析を行い、教師の授業改善につなげる。

【事業内容】

- 外部試験 英検 IBA を実施する。
- ・2技能【WS版】(書くこと、話すこと)を市独自で実施。
- ・2技能【RL版】(読むこと、聞くこと)を県で実施。

【対象】

市内中学校 3年生

【評価】

中学校卒業段階で英検3級相当以上の割合を、全ての学校でも割以上を目指す。

【背景・根拠】

教育振興基本計画(文部科学省 R5)

方針1:グローバル化する社会の持続的な発展に向けて学び続ける人材の育成

目標4:グローバル社会における人材育成

